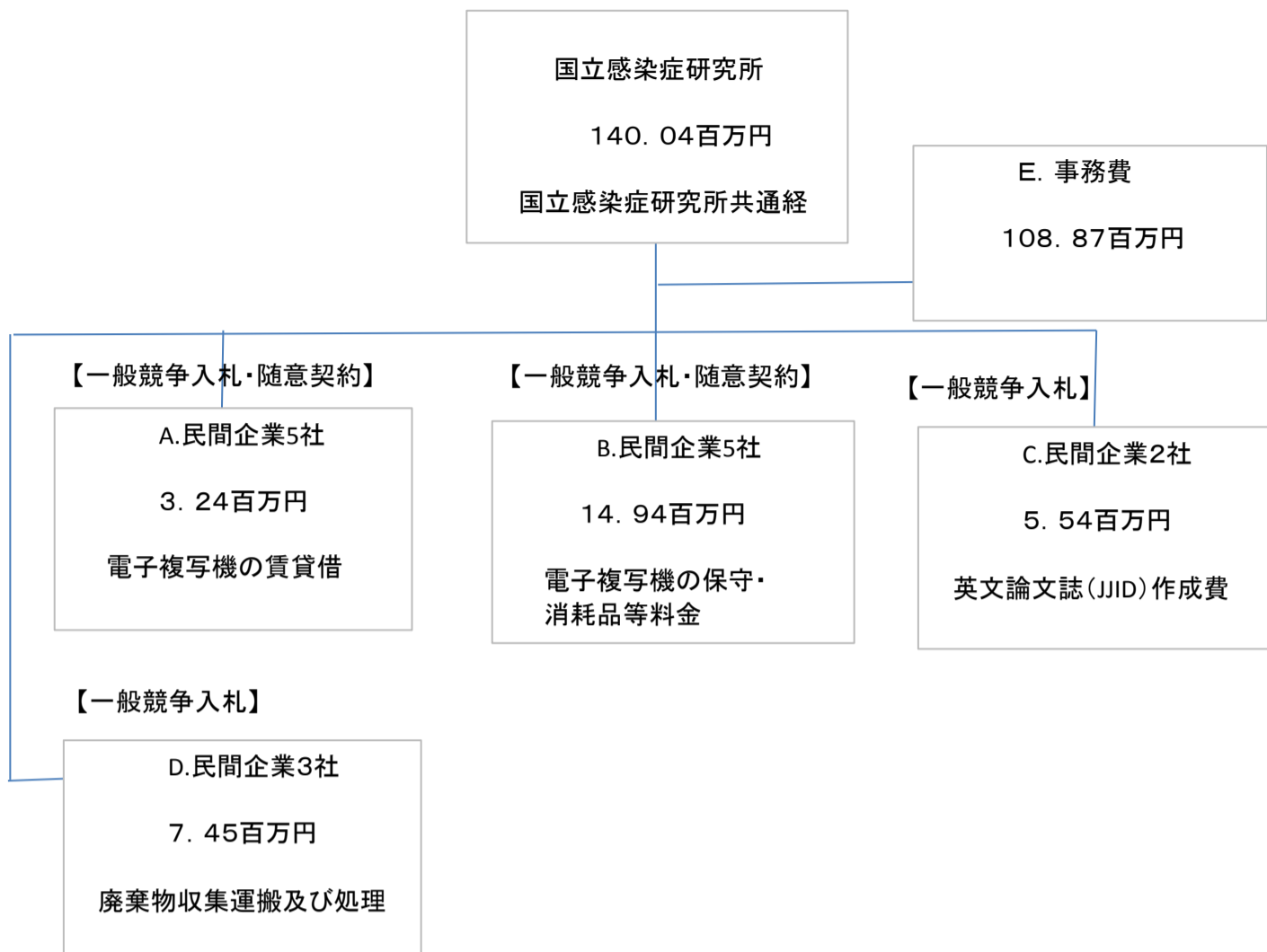


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	国立感染症研究所共通経費	担当部局庁	国立感染症研究所	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度	担当課室	総務部会計課	課長 星野 真			
会計区分	一般会計	施策名	IV 3 4				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立感染症研究所の研究業務の円滑な遂行						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	当所研究業務全般に必要な備品、消耗品等の購入費用、印刷製本費、通信運搬費、非常勤職員給与等						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	当初予算	174	155	140	130	130	
	補正予算						
	繰越し等						
	計	174	155	140	130	130	
	執行額	174	155	140			
執行率 (%)	100.0%	100.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	研究所の事務費であるため、定量的な成果指標を示せない。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	研究所の事務費であるため、定量的な活動指標を示せない。	活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
単位当たりコスト	- (円/ )		算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	備品費	5	5				
	消耗品費	26	26				
	印刷製本費	8	8				
	通信運搬費	13	13				
	借料及び損料	3	3				
	賃金等	40	40				
	雑役務費	35	35				
計	130	130					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国の感染症対策に寄与する事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業である。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-
点検結果	<p>本事業においては、国立感染症研究所の研究業務の円滑な遂行のための、事務的器材の賃貸借、消耗品の購入及び、外部への業務紹介に使用するパンフレット等の作成業務を実施している。事務的器材(複写機)の借料において、一般的競争入札により業者を選定し、複数年契約を行う等しているが、引き続き効率的な予算執行に努めたい。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>本事業は、国立感染症研究所の研究業務遂行に必要な経費であり、引き続き適切な予算措置とすること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	619	平成23年行政事業レビュー	560

※平成23年度実績を記入



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.三井CMリース株式会社			E.カルガーリブリ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料	電子複写機の賃借料	1	消耗品費	外国雑誌購入	17
計		1	計		17
B.株式会社富士ゼロックス			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	電子複写機の保守・消耗品等料金	12			
計		12	計		0
C.小宮山印刷工業株式会社			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	英文論文誌(JJID)印刷及びPDF作成料	4			
計		4	計		0
D.(株)ハイシステム			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	一般廃棄物及び産業廃棄物処分業務費	3			
計		3	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	三井CMリース株式会社	複写機の賃貸借料として	1.1	2	97.23
2	NTTファイナンス株式会社	複写機の賃貸借料として	0.74	2	42.36
3	日立キャピタル株式会社	複写機の賃貸借料として	0.55	随意契約	
4	リコーリース株式会社	複写機の賃貸借料として	0.4	随意契約	
5	コニカミノルタビジネスソリ	複写機の賃貸借料として	0.045	随意契約	
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士ゼロックス株式会社	電子複写機の保守料として	11.95	1	95.4
2	キャノンマーケティングジャ	電子複写機の保守料として	1.6	1	95.73
3	リコージャパン株式会社	電子複写機の保守料として	1.31	随意契約	
4	(株)大塚商会	電子複写機の保守料として	0.08	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	小宮山印刷	JJID印刷及びPDF作成費として	4.26	2	51.23
2	カクタスコミュニケーション	JJID論文掲載の英文構成請負業務費として	1.28	2	46.01
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ハイシステム	一般廃棄物及び産業廃棄物収集運搬及び処理費	2.62	2	40.26
2	東京医療クリーン事業協同組合	特別管理産業廃棄物収集運搬処理費	2.46	2	81.55
3	(株)リバース	特別管理一般廃棄物収集運搬処理費	2.37	2	100
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	カルガーリブリ	外国雑誌購入	17.22	8	79.46
2	(株)有隣堂	外国雑誌購入	8.52	8	79.46
3	非常勤職員A	賃金	3.87		
4	ユサコ(株)	外国雑誌購入	3.72	8	79.46
5	賃金B	賃金	3.17		
6	賃金C	賃金	1.85		
7	賃金D	賃金	1.85		
8	賃金E	賃金	1.83		
9	(株)紀伊國屋書店	外国雑誌購入	1.6	8	79.46
10	丸善(株)	外国雑誌購入	1.51	8	79.46